



2007年9月14日
エム・シー・メディカル株式会社

News Release

<http://www.mcmed.co.jp>

ストルツ バッテリー付きのLED喉頭鏡を発売

エム・シー・メディカル株式会社（本社所在地：東京都新宿区、社長：平野政良）は、内視鏡外科手術システム分野の世界的リーディングカンパニーで、高い機能と品質を誇るカールストルツ（KARL STORZ GmbH & Co. KG、本社：ドイツ・トゥットリンゲン）の気管内挿管時に使う「LED（発光ダイオード）喉頭鏡」の発売を開始しました。

喉頭鏡は気管内挿管や咽頭の異物除去時など、口腔内を広げて視野を確保するために使用される医療機器です。

今回発売の「LED喉頭鏡（医療機器届出番号：13B1X000880KS605）」は、55,000ルクス以上の明るさで、フル充電の100%光量で連続2時間の使用が可能です。LEDの寿命は50,000時間、バッテリーセルとの一体構造により電球と電池の交換が不要なメンテナンスフリーとなっており、オペ室での省力化が期待されます。本製品のハンドルとブレードは、洗浄が簡単なデザインで、高圧蒸気滅菌も可能で感染防止にも対応します。

◆ 本件問合せ先：エム・シー・メディカル株式会社

広報企画グループ 鈴木広明

☎(03)5330-7898 fax(03)5330-7869 <mailto:suzuki@mcmed.co.jp>